

# 入院診療計画書 「経皮的冠動脈形成術カテ後PCIを受けられる

さんへ」

(病名) (症状) 胸痛等 (説明日) 年 月 日 (ご本人・ご家族) 確認サイン

月 日	月 日	治療当日	月 日	月 日
経過	検査後から治療前日	治療前	治療後	治療後1日目～退院
到達目標	治療までのスケジュールがわかり安心して治療を受けることができる			
治療処置	手や足の脈が触れるか調べます。足から治療を行う場合には足の甲に印をつけます。	治療前から点滴をいたします。 	足からの治療の場合寝たまま尿が出ない方は尿を出す管が入ります。心電図モニターを装着します。	創部の消毒を行います。心電図モニターを外します
手術	□無・□有(術式: )			
検査	必要時採血をします。 	必要時追加採血を行います。	尿をためていただき、尿量・尿比重を測定します。	心機能を評価する検査を行うことがあります。
薬剤服薬指導	□中止になる薬があります。□薬は続行してください。抗血小板剤の内服を開始します。	血圧や心臓の薬はいつものように服用してください。抗生剤を内服します。	追加の点滴がある場合もあります。 	中止していた薬剤の再開や新しい薬が始まる場合があります。必要時服薬指導があります。 
全身管理症状	体温・脈拍・血圧など測ります。胸痛があるときはすぐに知らせてください。	治療前に体温、脈拍、血圧を測定いたします。	体温、脈拍、血圧、尿量を測定します。胸の痛みや足の痺れ、具合が悪いときはすぐにお知らせください。	体温、脈拍、血圧を測定します。
食事栄養指導	特別な栄養管理の必要性 □有・□無 必要に応じて、栄養状態を良くするための支援を行います。普通食か治療食です。	昼食は待ち食か軽食になります。飲水はできます。 	検査直後より飲水でき、造影剤排泄のため多めの飲水が必要です。検査終了後1時間後より食事ができます。	必要時栄養指導があります。 
安静	□制限はありません。□病棟内歩行です。□ベッド上安静です。 	検査室へは車椅子かベッドで行きます。 <b>手からの検査:</b> 帰室から1時間後、3時間後、5時間後にベルトを緩め翌朝にベルトを外します。帰室後よりトイレ歩行ができます。 <b>足の付け根からの治療:</b> 穿刺部をベルトで圧迫します。ベルトが外れるまで絶対安静です。起き上がることができません。安静時間は4～5時間ですがカテーテルの大きさや止血方法により安静時間が変更になりますのでその都度お伝えします。		□穿刺部に問題がなければ制限はありません。□安静は解除していきます。 
清潔	□シャワー浴ができます。□安静のため清拭です。	点滴を行う前にシャワーができます。検査前に浴衣式の病衣に着替えます。時計、眼鏡、コンタクト、湿布、入れ歯を外し検査室へいきます。 		治療次の日はシャワーができます。治療後2日目以降は入浴ができます。
患者・家族への説明	主治医が検査結果、治療について説明いたします。看護師が治療前後のスケジュールについて説明します。治療・福祉などのご相談がある場合は、看護師か相談員にお尋ねください。	治療同意書を提出してください。治療に行く前には、入れ歯、時計、指輪などのアクセサリーは外してください。	主治医が退院までに治療結果について説明いたします。	原則として退院は午前中にお願いたします。(休日は午後退院をお願いたします)退院後の日常生活の注意点や外来予約について説明いたします。

※症状により、予定と異なる場合があります。分からないことがあれば、お気軽に医師や看護師にお尋ねください。

※なお、この計画書を病院側から受け取られた後は、患者さんの責任の下、保管していただくようお願い申し上げます。

( 病棟 号室) 担当医

印 担当看護師署名

担当者署名